



警告

取扱を誤った場合に、使用者が死亡又は重症を負う可能性が想定されます。

正しい電源電圧でご使用ください。

表示された電源電圧以外で使用しますと、火災・感電の原因になります。

最低水位線はお守りください。

ヒーターの最低水位線より水位が下がらないように、適度に水を補給してください。

水位が最低水位線より下になりますと、ヒーターが異常発熱をし、ヒーターとバケツの接している所を傷め、破損します。火災の原因になります。水位が下がったまま使用していきまると、空焼きとなり火災の原因になります。

空焼きはしないでください。

万一バケツが倒れたりした時は、すぐに電源プラグをコンセントからぬいでください。

火災・感電の原因になります。

水専用ですので、水以外使用しないでください。

水以外の液体を加熱すると、火災・感電の原因になります。

コントロールボックスは水中に入れたり水をかけたりしないでください。

コントロールボックスは、防水構造になっていません。水中に入れたり、水をかけたりするとコントロールボックス内に水が入り、漏電・感電の原因になります。水が入ったら、取扱い店にご相談ください。

(品番：WPS-110)

端子部は水中に入れたり水をかけたりしないでください。

端子部は、防水構造になっていません。水中に入れたり、水をかけたりすると端子部内に水が入り、漏電・感電の原因になります。

(品番：WP-110、WP-105、WPN-108)

改造は、絶対にしないでください。

ヒーターの形状を変えたり、電源コードを加工したり、コントロールボックスを加工したりすると、火災・感電の原因になります。

お風呂用ではありません。

感電の原因となりますので、お風呂では使用しないでください。

アースは必ず付けてください。

ご使用前に、必ず付属アース端子または、緑のコードにてアースをしてください。

アースをしないと、漏電・感電の原因になります。



注 意

取扱を誤った場合に、使用者が傷害を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。

次のような時はご注意ください。

- ご使用バケツは、金属製または、ポリプロピレン樹脂製（耐熱温度120℃）のものを使用してください。耐熱温度の低いバケツをご使用になると、バケツを傷めたり破損する可能性があります。火災の原因になります。
- ヒーターの発熱部は、高温で発熱しています。素手で持たないでください。やけどの原因になります。
- ヒーターをバケツから取り出す時は、電源プラグをコンセントから抜いてから取り出してください。また取り出したばかりのヒーターは、可燃物の上に置かないでください。火災の原因になります。
- ヒーター表面に異物が付着していると、火災の原因になりますので、異物を取り除いてください。ヒーター表面の清掃を金属ブラシ・ヤスリなどではしないでください。
- 水の中の沈殿物に、ヒーターが埋まらないようにしてください。火災・早期断線の原因になります。
- 電源コードをコンセントから抜く時は、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードが破損します。電源コードの破損は、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグは、濡れた手で触れないでください。感電の原因になります。
- 長時間場所を離れる時は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ヒーター端子部はゴム製、コントロールボックスは樹脂製ですので、経年劣化で破損・漏電する恐れがあります。安全のためよくチェックしてからご使用ください。

ご使用方法

本品をバケツの中に、下記のように入れてご使用ください。



- 使用バケツは、金属製または、ポリプロピレン樹脂製(耐熱温度120℃)のものを使用ください。
- 本品をバケツに入れたら、バケツに水を最低水位線以上に注ぎ、アースをして、次に電源プラグをコンセントに差し込んでください。次に各商品ごとの使用方法です。

品番：EA896A-1C お好みの温度にダイヤルを合わせてください。
(0℃～80℃、1KW)

これで使用出来ます。特にスイッチは有りませんので、ご使用後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。